



関西圏国家戦略特別区域会議（第39回）
～ 大阪府提出資料 ～

令和8年5月27日

大阪府

概要【健康・医療分野における国際的イノベーション拠点の形成に資する物流拠点機能強化等事業】

国際物流拠点「関西国際空港」(関空)において、既存倉庫(最適化余地あり)を活用し、関空が抱える主な課題に対応した、①医薬品冷蔵・冷凍施設の拡充、②物流GX・DXに資する自動化等設備の導入、③貨物オペレーションの抜本的な効率化など、物流拠点の機能強化等を図る。

関空が抱える主な課題

- 貨物上屋:ほぼ満床 + 医薬品倉庫:不足
 - 医薬品の生産・輸出の伸び悩みに影響?
- EC市場拡大 + 大阪万博効果(*)
 - ※ インバウンド需要回復 → 旅客便増 → 外国貨物増
 - 貨物増に対応した効率化/オペレーション?

&

国際物流戦略(関西)における重点項目

- 国際貨物地区の再整備
- 医薬品輸送の高品質化
- EC貨物の更なる拠点化
- GX・DXの推進



関空の物流拠点機能強化等に資する事業 ＜既存倉庫(最適化余地あり)の活用/改善等＞



① 医薬品冷蔵・冷凍施設の拡充

- 💡 医薬品受入体制の強化
- 💡 創薬・先端医療等の研究成果の迅速な海外展開

② 物流GX・DXに資する自動化等設備の導入

- 💡 貨物処理能力の底上げ
- 💡 省人化・迅速化
- 💡 オペレーションのグローバルスタンダードの定着
- 💡 労働環境・人手不足改善

③ 貨物オペレーションの抜本的な効率化



✓ リーディングプロジェクトの一つとして地域の物流を牽引

✓ 関西圏の産業を支える国際物流拠点としての機能強化に寄与

✓ 60名以上の雇用も創出

【期待される効果】

- ◎ 健康・医療分野における国際的イノベーション拠点の形成
- ◎ 国内外から投資・企業・人材の集まるビジネス・雇用環境の整備

関西圏の国際競争力強化